

《開幕》村上隆の五百羅漢図展

2015年10月31日(土)ー2016年3月6日(日) 森美術館(六本木ヒルズ森タワー53階)

日本では2001年以来、14年ぶりとなる村上隆の大規模個展 全作品、日本初公開！

森美術館は、2015年10月31日(土)から2016年3月6日(日)まで、日本国内において2001年以来14年ぶりとなる村上隆の大型個展「村上隆の五百羅漢図展」を開催します。

村上隆は、現在国際的に最も高い評価を得ている現代美術家のひとりです。ロサンゼルス現代美術館を皮切りに世界巡回した回顧展をはじめ、世界の著名美術館はもとよりヴェルサイユ宮殿やロックフェラーセンター前広場などさまざまな場所で大型インスタレーションを展開し、作品の圧倒的なスケール感と完成度の高さにより世界中の人々を驚嘆させてきました。

村上はその活動において、敗戦後の日本をテーマに、オタクカルチャーやキャラクターと日本の美術史を接続し、「スーパーフラット」という概念を発明するなど、現代美術界に大きな足跡を刻みました。村上がキュレーションを手掛け、世界各地で開催された3つの展覧会は「スーパーフラット三部作」と称され、その最終章となる「リトルボーイ：爆発する日本のサブカルチャー・アート」展(2005年、ニューヨーク)は、同年、全米批評家連盟によるベスト・キュレーション賞に輝きました。

待望の個展となる本展では、世界の絵画史上最大級と呼ぶにふさわしい、全長100メートルに及ぶ超大作《五百羅漢図》が日本で初公開されます。本作は、東日本大震災後にいち早く支援の手を差し延べてくれたカタルへの感謝を込めて、震災の翌年2012年にドーハで発表されました。この《五百羅漢図》を中心に、改めて日本美術の伝統に取り組んだ新作の数々で構成される本展は、成熟期を迎えた作家の、驚くべきスケールとエネルギー、芸術的達成と新たな次元に触れるまたとない機会となるでしょう。



《五百羅漢図》(部分) 2012年 アクリル、カンバス、板にマウント 302 x 10,000 cm 個人蔵
©2012 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

プレスリリース

お問い合わせ 「村上隆の五百羅漢図展」 広報事務局 担当：笠原、松浦、竹田

Tel: 03-5771-3835 Fax: 03-5771-5524 E-mail: murakamitakashiten@itgr.co.jp

本展のみどころ

■ 超巨大絵画、村上隆の《五百羅漢図》を日本初公開！

村上隆は、2012年の個展に向け日本中の美術大学から大勢のスタッフを集め、200人を超えるスタッフとともに、全長100メートルに及び巨大絵画を短時間で一気に完成させるという難業に取り組みました。中国の古代思想で東西南北を司る四神(青竜、白虎、朱雀、玄武)の名を冠した4面で構成される本作は、宗教と芸術、人間の死や限界をテーマとし、村上の新たな創作の境地を示す記念碑的な作品といえるでしょう。制作直後に海外に渡ったため本展は日本での里帰り展示となりますが、一部未完成だった部分が加筆されたことで、今回の展示は完成版《五百羅漢図》の世界初公開でもあります。

また、研究資料やスケッチ、作品の下図や指示書など制作に使用された膨大な資料の一部を展示し、村上の工房システムの一端を紹介します。

※五百羅漢とは

五百羅漢とは、釈迦の教えを広めた500人の弟子である聖人たちで、煩惱を滅し人々を救済したとされています。羅漢信仰は平安時代に日本へ伝えられたと言われ、江戸時代以降、各地に彫像や絵画がつくられて、全国規模の隆盛を見せました。近年では狩野一信による《五百羅漢図》(東京・芝、増上寺蔵)全100幅が東日本大震災直後に江戸東京博物館で初公開され、翌2012年にはアメリカでも公開されるなど、大きな話題となりました。



《五百羅漢図》制作風景 撮影：Aminaka Kenta



《五百羅漢図》 2012年 アクリル、カンバス、板にマウント 302 x 10,000 cm 個人蔵 展示風景：「Murakami - Ego」アル・リワーク展示ホール、ドーハ、2012年 撮影：GION
©2012 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

プレスリリース

お問い合わせ 「村上隆の五百羅漢図展」 広報事務局 担当：笠原、松浦、竹田

Tel: 03-5771-3835 Fax: 03-5771-5524 E-mail: murakamitakashiten@itgr.co.jp

■ 江戸時代の絵師、長沢芦雪と狩野一信の五百羅漢図も展示

村上隆の《五百羅漢図》が誕生したきっかけは、雑誌で行われた日本美術史家・辻惟雄との連載「ニッポン絵合せ」でした。辻のエッセイに応じて村上が新作を制作していくという企画の中で、辻は先人達の描いた数々の羅漢図を提示し、村上はそれらに大きく触発されます。本展では、村上の制作にきっかけを与えた辻惟雄との「ニッポン絵合せ」の軌跡と、二人の絵師、長沢芦雪(1754-1799年)と狩野一信(1816-1863年)の五百羅漢図を合わせて展示します。

長沢芦雪の《方寸五百羅漢図》は、方寸(約3センチ四方)の中に羅漢や動物を微細な描写で表したもので、近年再発見された貴重な作品です。一方、幕末の絵師・狩野一信が約10年の歳月を費やし挑んだ《五百羅漢図》は、羅漢の修行の様子や衆生を救う場面が全100幅にわたり描かれたもので、その執拗な描写と濃密な色彩は見る人々を圧倒します。村上隆の《五百羅漢図》とあわせて鑑賞することで、江戸時代の絵師と村上の対話を感じることができるでしょう。 *なお期間中に展示替えが行われます。



長沢芦雪
《方寸五百羅漢図》
1798年
紙本墨画淡彩
3.1 x 3.1cm
個人蔵



※原寸大

狩野一信
《五百羅漢図》第22幅 六道 地獄
江戸時代末期
絹本着色
172.3 x 85.3 cm
所蔵：増上寺、東京

プレスリリース

お問い合わせ 「村上隆の五百羅漢図展」 広報事務局 担当：笠原、松浦、竹田

Tel: 03-5771-3835 Fax: 03-5771-5524 E-mail: murakamitakashiten@itgr.co.jp

■ 数々の最新作を通して見る村上隆の現在形

本展では《五百羅漢図》だけでなく、村上隆が既に10年近い歳月をかけて今なお制作に取り組んでいる《宇宙の産声》(2005年-)や《欲望の炎一金》(2013年)等の大型彫刻作品から、本展のために手掛ける「727」や「たんたん坊」といった代表的シリーズの最新作の数々、円相図や金銀の唐獅子図等まで全作品が日本初公開です。日本の文化を背景にアートシーンを魅了しつづける、“世界のムラカミ”の圧倒的な芸術世界をご堪能ください。



(左上) 《手と手を繋げよ。》 2015年 180 x 240cm
アクリル、プラチナ箔、カンパス、アルミニウム・フレームにマウント
©2015 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

(左下) 《死の淵を覗き込む獅子》 2015年 150 x 300cm
アクリル、金箔、プラチナ箔、カンパス、アルミニウム・フレームにマウント
©2015 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

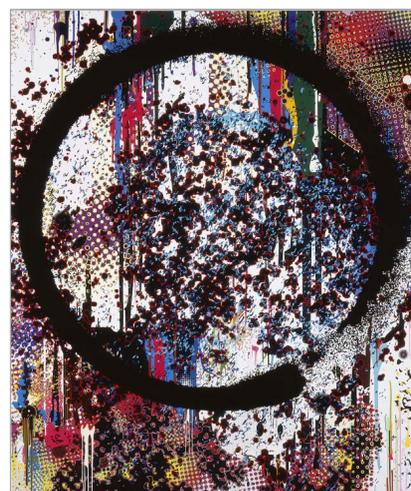
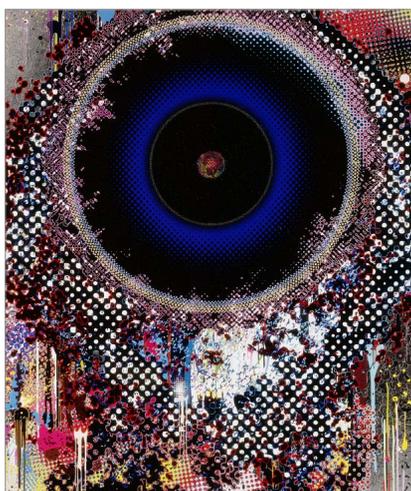
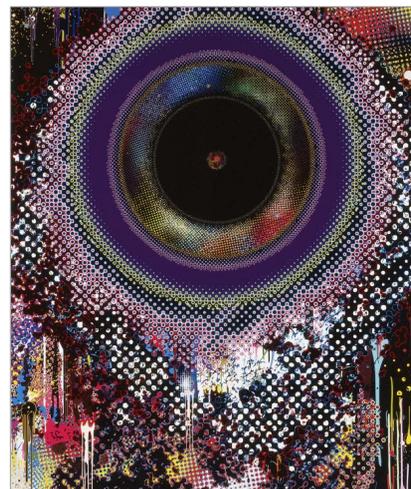
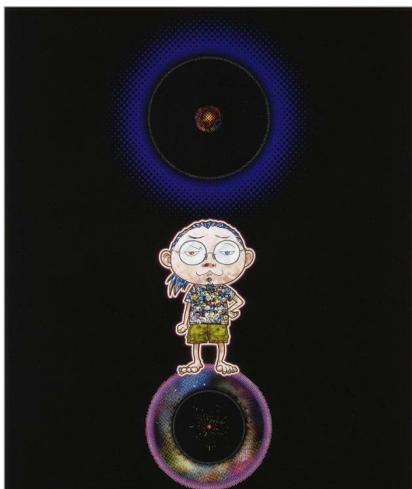
(右上) 《宇宙の産声》 2005年- 451.3 x 268 x 302.8cm 金箔、FRP
Courtesy: Gagosian Gallery, New York
©2005-2015 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

(右下) 《欲望の炎一金》 2013年 498.4 x 188.6 x 183.1cm 金箔、カーボンファイバー
Courtesy: Blum & Poe, Los Angeles
©2013 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

プレスリリース

お問い合わせ 「村上隆の五百羅漢図展」 広報事務局 担当：笠原、松浦、竹田

Tel: 03-5771-3835 Fax: 03-5771-5524 E-mail: murakamitakashiten@itgr.co.jp



「円相」シリーズ

2015年

アクリル、金箔、プラチナ箔、キャンバス、アルミニウム・フレームにマウント

各170 x 144.7cm

©2015 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

村上隆 — 日本が生んだ世界的アーティスト —

1962年、東京生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。日本画において初の博士号を取得。制作工房、ギャラリー等を含めたアートの総合商社である有限会社カイカイキキ代表。2008年には『タイム』誌が選ぶ「世界でも影響力のある100人」に選出される。ルイ・ヴィトン、VANS、シュウ ウェムラ、六本木ヒルズ等の企業ブランディングのプロジェクトや、カニエ・ウェスト、ファレル・ウィリアムス、ゆず等、ミュージシャンとのコラボレーションでも知られる。近年は映画、映像制作も手掛け、2013年には初の実写映画監督作品「めめめのくらげ」を公開。TVアニメシリーズ「6HP」(Six Hearts Princess)の放映も控えている。



撮影: Okazumi Chika

プレスリリース

お問い合わせ 「村上隆の五百羅漢図展」 広報事務局 担当: 笠原、松浦、竹田

Tel: 03-5771-3835 Fax: 03-5771-5524 E-mail: murakamitakashiten@itgr.co.jp

開催概要

タイトル: 村上隆の五百羅漢図展

主催: 森美術館、朝日新聞社、NHKプロモーション

協賛: モルガン・スタンレー、株式会社LIXIL、株式会社きんでん、三井住友海上火災保険株式会社、大和ハウス工業株式会社

制作協力: 三菱化工機株式会社

協力: カタール航空、ヤマトロジスティクス株式会社、シャンパーニュ ポメリー、Next5、ボンベイ・サファイア

展覧会キュレーター: 三木あき子(ゲスト・キュレーター)

特別企画協力: 辻 惟雄(美術史家)

会期: 2015年10月31日(土) - 2016年3月6日(日)

会場: 森美術館(東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー53階)

開館時間: 10:00-22:00 | 火 10:00-17:00 | * 11月3日(火・祝)は22:00まで

* いずれも入館は閉館時間の30分前まで * 会期中無休

入館料: 一般 1,600円、学生(高校・大学生) 1,100円、子供(4歳~中学生) 600円

* 表示料金に消費税込 * 展望台 東京シティビュー、屋上 スカイデッキへは別途料金がかかります。

お問い合わせ: Tel: 03-5777-8600(ハローダイヤル)

❓ 展覧会関連パブリックプログラム

■ トークセッション「日本、物語、リアリズム」 ※日英同時通訳付

「機動戦士ガンダム」、「ガンダム Gのレコンギスタ」などのガンダムシリーズや「伝説巨神イデオン」などのアニメーション作品を手掛けてきた日本を代表するアニメーション監督の富野由悠季氏が、さまざまなキーワードをもとに村上隆と語り合います。

出演: 富野由悠季(アニメーション監督) **聞き手:** 村上 隆(アーティスト)

日時: 2015年11月1日(日) 15:00-17:00 (開場: 14:30)

会場: アカデミーヒルズ(六本木ヒルズ森タワー49階)

定員: 150名(要予約) **料金:** 一般 1,000円、MAMCメンバー無料

協力: アカデミーヒルズ(六本木ヒルズ森タワー49階)

お申し込み: 森美術館ウェブサイト www.mori.art.museum ※受付終了しました



富野由悠季

■ 映画「めめめのくらげ」上映+トーク ※日本語のみ

2013年に公開された村上隆の初監督映画「めめめのくらげ」を本展開催にあわせて特別上映します。上映後、映画の出演者であり、本展の音声ガイドのナビゲーターを務める、俳優の斎藤工氏と村上隆が、映画制作などについて語り合います。

出演: 斎藤 工(俳優) **聞き手:** 村上 隆

日時: 2015年11月14日(土)

19:00-21:00「めめめのくらげ」上映/21:00-22:00 トーク (開場: 18:30)

会場: 森美術館オーディトリウム **定員:** 100名(要予約) **料金:** 無料(要展覧会チケット)

お申し込み: 森美術館ウェブサイト www.mori.art.museum ※受付終了しました



映画「めめめのくらげ」

©Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

プレスリリース お問い合わせ 「村上隆の五百羅漢図展」 広報事務局 担当: 笠原、松浦、竹田

Tel: 03-5771-3835 Fax: 03-5771-5524 E-mail: murakamitakashiten@itgr.co.jp

■トークセッション「痛快、日本美術談議」※日英同時通訳付、手話同時通訳付

現代アート界、そして日本美術史上の「奇想」の画家の系譜を汲むであろう村上隆。本プログラムでは、伊藤若冲や曾我蕭白などの日本美術史の奇想の画家たちをいち早く評価し、現在の日本美術ブームの立役者の一人である美術史家の辻惟雄氏を対談相手に迎え、村上隆の作品世界や日本美術の魅力とその未来について語り合います。

出演: 辻 惟雄(美術史家)、村上 隆 **モデレーター:** 三木あき子(ゲスト・キュレーター)

日時: 2015年11月15日(日)14:00-16:00 (開場: 13:30)

会場: アカデミーヒルズ(六本木ヒルズ森タワー49階) **定員:** 150名(要予約)

料金: 一般1,000円、MAMCメンバー無料 **協力:** アカデミーヒルズ(六本木ヒルズ森タワー49階)

お申し込み: 森美術館ウェブサイト www.mori.art.museum ※受付終了しました



辻 惟雄
撮影: 筒口直弘

■トークセッション「日本ものづくり再考」※日本語のみ

村上隆の作品の彫刻制作をになう海洋堂、黒谷美術、ラッキーワイド各社の代表者が一堂に会し、それぞれの会社の歴史や個人史も交えながら、日本のモノづくりと村上作品について語り合います。

出演: 西田良治(黒谷美術株式会社営業部長代理)、宮脇修一(株式会社海洋堂代表取締役社長)、吉澤広寿(株式会社ラッキーワイド代表取締役)、村上 隆、カイカイキキスタッフ

日時: 2015年12月12日(土)14:00-17:00 (開場: 13:30)

会場: 森美術館オーデトリウム

定員: 100名(要予約)

料金: 無料(要展覧会チケット)

お申し込み: 森美術館ウェブサイト www.mori.art.museum ※受付終了しました



西田良治



宮脇修一



吉澤広寿

■トーク「大震災、五百羅漢図と村上隆」(仮称)※日本語のみ、手話同時通訳付

現代アート界での村上隆作品の位置付けとその意味を、大学院時代の初期作品から《五百羅漢図》に至るまで長年見続けてきた美術評論家の榎木野衣氏が独自の視点で語ります。

出演: 榎木野衣(多摩美術大学教授)

日時: 2016年1月10日(日)14:00-16:00 (開場: 13:30)

会場: アカデミーヒルズ(六本木ヒルズ森タワー49階)

定員: 150名(要予約) **料金:** 一般1,000円、MAMCメンバー無料 **協力:** アカデミーヒルズ

お申し込み: 後日、森美術館ウェブサイトにてお知らせいたします。 www.mori.art.museum



榎木野衣

■トーク「Japanese Dual Standard」※日本語のみ

芥川賞作家で福聚寺住職の玄侑宗久氏が、日本文化と村上作品について語ります。

—「両行」による産霊(むすび)—

漆器を「Japan」と命名したのは秀逸である。その制作過程には、「塗る」「磨く(削る)」という相反する行為の反復があり、それが「たまかぎる」仄かな光を産みだす。村上氏の最近の一円相にそのような味わいを感じるのには、おそらく私だけではないだろう。思えば氏の内面では ずっと大胆さと繊細さ、饒舌と寡黙、荒涼と肥沃など、相反するベクトルがぶつかりあい、制作のエネルギーを産みだしてきた。じつはこれこそ『古事記』以来の日本の伝統藝であることを、検証してみたいのである。——玄侑宗久

出演: 玄侑宗久(作家、福聚寺住職、花園大学客員教授)

日時: 2016年2月20日(土)15:00-16:30 (開場: 14:30)

会場: 森美術館オーデトリウム **定員:** 100名(要予約) **料金:** 無料(要展覧会チケット)

お申し込み: 後日、森美術館ウェブサイトにてお知らせいたします。 www.mori.art.museum



玄侑宗久
撮影: 大高和康

プレスリリース

お問い合わせ 「村上隆の五百羅漢図展」 広報事務局 担当: 笠原、松浦、竹田

Tel: 03-5771-3835 Fax: 03-5771-5524 E-mail: murakamitakashiten@itgr.co.jp

■ 特別公演「場踊り」

日本初公開となる村上隆の《五百羅漢図》の前で、ダンサーの田中泯が一夜限りのパフォーマンスを行います。

出演: 田中 泯(ダンサー) **日時:** 2016年2月23日(火)18:00以降 **会場:** 森美術館展示室内

※プログラム詳細・申込方法は後日、森美術館ウェブサイトにてお知らせいたします。

www.mori.art.museum



田中 泯
©Madada Inc.

■ 森美術館・朝日学生新聞社コラボレーション

小中学生プログラム「こども記者が行く！新聞づくりプロジェクト」※日本語のみ

本展を鑑賞し、こどもたちの視点でさまざまなことを自由に話し合うプログラムです。

展覧会に関わるスタッフへの取材も行い、新聞(号外)づくりに挑戦します。

講師: 佐藤善一(朝日小学生新聞・朝日中高生新聞 編集長)

日時: 2015年12月12日(土) 9:30-16:00

会場: 森美術館 **対象:** 小学4年生~中学生 **定員:** 15名程度(要予約・先着順) **料金:** 無料

お申し込み: 森美術館ウェブサイト www.mori.art.museum

■ ギャラリートーク ※日本語のみ

森美術館スタッフが、展示室内でツアー形式のトークをおこないます。

日時: 2015年11月18日(水)19:00-20:00

12月 2日(水)14:00-15:00

12月16日(水)19:00-20:00

2016年 1月20日(水)14:00-15:00

2月 3日(水)19:00-20:00

2月24日(水)19:00-20:00

会場: 森美術館展示室内 **定員:** 各回15名 **料金:** 無料(要展覧会チケット)

お申し込み: 不要(当日先着順、展覧会場入口にお集まりください)

■ 英語によるギャラリートーク ※英語のみ

森美術館スタッフが、英語によるツアー形式のトークを展示室内でおこないます。

日時: 2016年1月27日(水)19:00-20:00

2月17日(水)14:00-15:00

会場: 森美術館展示室内 **定員:** 各回15名 **料金:** 無料(要展覧会チケット)

お申し込み: 不要(当日先着順、展覧会場入口にお集まりください)

■ 学校と美術館のためのプログラム ※日本語のみ

展覧会の紹介とともに、アートと子どもたちの教育について先生と美術館スタッフがディスカッションします。

図工や美術のみならず、他教科の先生もぜひご参加ください。 *お申し込み後、「事前アンケート」をお願いする場合があります。

日時: 2015年11月18日(水)19:00-21:30

会場: 森美術館 **対象:** 保育園、幼稚園、小・中・高等学校、大学、専門学校の先生 **定員:** 20名程度(要予約) **料金:** 無料

お申し込み: 森美術館ウェブサイト www.mori.art.museum

プレスリリース

お問い合わせ 「村上隆の五百羅漢図展」 広報事務局 担当: 笠原、松浦、竹田

Tel: 03-5771-3835 Fax: 03-5771-5524 E-mail: murakamitakashiten@itgr.co.jp

■ とびだす学校ツアー ※日本語のみ

作品鑑賞を子どもたちや学生たちの学びに取り入れてみませんか?授業などの一環として展覧会をご覧いただくツアーです。希望日の3週間前までに下記へお問い合わせください。事前に先生とご相談のうえ、日程や内容を決定します。

対象: 保育園、幼稚園、小学校、中学校、大学、専門学校

定員: 1回50名まで(ギャラリートークの場合)※それ以外はガイダンスやレクチャー形式など、ご相談に応じます。

料金: ※引率者は無料

幼稚園、保育園、小学校、中学校:プログラム費無料、入館料無料

高等学校:プログラム費無料、入館料1人500円

大学、専門学校:プログラム費無料、入館料1人1,000円

お申し込み: 森美術館パブリックプログラム

電話:03-6406-6101(月~金11:00-17:00) FAX:03-6406-9351 E-mail: ppevent-mam@mori.co.jp

※お申し込みの際には、下記項目をお知らせください。

- ・学校名、学年、人数、ご連絡先
- ・ご希望の来館日時(複数の候補日をお知らせください)

注意事項:

※会場混雑やスケジュール等の事情により、ご希望に沿えない場合もあります。ご了承ください。

※館内には昼食をとる場所はありません。

■ ファミリープログラム—おやこでアート ※日本語のみ

ベビーカーに乗っている赤ちゃんから、小さなお子さままで、おやこでアートを楽しむことのできるツアーです。お子さまの年齢に合わせて、ご希望のツアーをお選びいただけます。

◆ ベビーカーツアー

小さなお子さまを連れた保護者の方を対象としたツアーです。ベビーカーでご来館されても安心してお楽しみいただけます。

日時: [第1回] 2015年12月15日(火) 11:00-12:00

[第2回] 2016年2月23日(火) 11:00-12:00

会場: 森美術館展示室内

対象: 未就学児(0~3歳)とその保護者 **定員:** 各回10組(要予約/抽選) **料金:** 無料(要展覧会チケット)

お申し込み: 森美術館ウェブサイト www.mori.art.museum

申込締切: [第1回] 2015年11月23日(月・祝) ※抽選結果は2015年11月24日(火)-26日(木)にメールにてご連絡いたします。

[第2回] 2016年2月1日(月) ※抽選結果は2016年2月2日(火)-4日(木)にメールにてご連絡いたします。

◆ おやこでおしゃべりツアー

おしゃべりを始めたお子さまと、作品を見ながら展示室を回るツアーです。

お子さまの視点に立って、おやこで一緒にお楽しみいただけます。

日時: 2016年2月13日(土) 11:00-12:00 **会場:** 森美術館展示室内

対象: 未就学児(4~6歳)とその保護者 **定員:** 8組(要予約/抽選) **料金:** 無料(要展覧会チケット)

お申し込み: 森美術館ウェブサイト www.mori.art.museum

申込締切: 2016年1月18日(月) ※抽選結果は2016年1月19日(火)-21日(木)にメールにてご連絡いたします。

プレスリリース

お問い合わせ 「村上隆の五百羅漢図展」 広報事務局 担当: 笠原、松浦、竹田

Tel: 03-5771-3835 Fax: 03-5771-5524 E-mail: murakamitakashiten@itgr.co.jp

■ アクセスプログラム ※日本語のみ

◆ 耳と手でみるアート

視覚に障がいがある方を対象とした、スタッフとの対話を通して作品を楽しむツアーです。

日時：2015年12月23日(水・祝) 10:30-12:00

会場：森美術館展示室内

対象：視覚に障がいがある方 **定員**：6名(要予約) **料金**：無料(要展覧会チケット)

お申し込み：森美術館ウェブサイト www.mori.art.museum または、電話(03-6406-6101)

◆ 手話ツアー

手話と言葉で展覧会を楽しむツアーです。手話をお使いにならない方も気軽にご参加ください。

日時：2015年12月18日(金) 19:00-20:00

会場：森美術館展示室内

対象：一般 **定員**：10名(要予約) **料金**：無料(要展覧会チケット)

お申し込み：森美術館ウェブサイト www.mori.art.museum または、ファックス(03-6406-9351)

・出演者は予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。

パブリックプログラムに関するお問い合わせ：

森美術館 パブリックプログラム

Tel: 03-6406-6101(月～金：11:00-17:00) Fax: 03-6406-9351 E-mail: ppevent-mam@mori.co.jp

関連情報

■ 音声ガイド：ナビゲーターは俳優の斎藤工さん

本展の音声ガイドでは、ドラマ・映画・CMなど多方面で活躍中の俳優、斎藤工さんがナビゲーターを務めます。村上隆監督作品「めめめのくらげ」(2013年)に出演するなど、作家・村上隆と個人的親交も深い斎藤氏の魅力あふれる語り口で、村上隆の芸術世界へとご案内します。

ナビゲーター：斎藤 工(俳優) **特別出演**：辻 惟雄(美術史家)

ガイド件数：全25件+ボーナストラック4件 **解説時間**：約35分 **料金**：550円(税込)

企画・制作：アートアンドパート **監修**：森美術館



斎藤 工

さいとうたくみ

斎藤 工(俳優) モデルとして活躍後、2001年、「時の香り～リメンバー・ミー～」で俳優デビュー。現在、注目を集める俳優の一人として知られる。主な出演作にNHK大河ドラマ「八重の桜」「昼顔～平日午後3時の恋人たち～」、映画「愛と誠」「虎影」など話題作多数。2016年は「無伴奏」「団地」など待機作も多数控えている。村上隆監督作品「めめめのくらげ」(2013年)では主人公の叔父・幸塚直人を熱演。また、映像制作にも積極的に携わり、自身の監督によるショートフィルム「半分ノ世界」が国際エミー賞にノミネートされるなど、活動の幅を広げている。

プレスリリース

お問い合わせ 「村上隆の五百羅漢図展」 広報事務局 担当：笠原、松浦、竹田

Tel: 03-5771-3835 Fax: 03-5771-5524 E-mail: murakamitakashiten@itgr.co.jp

■ 展覧会オリジナルグッズ

「村上隆の五百羅漢図展」の特設ショップが、会場内に登場します。五百羅漢がデザインされたTシャツやクリアファイルなどのオリジナルグッズはもちろん、お土産にも嬉しい和菓子やクッキーなど、会場内でしか手に入らない限定商品を多数揃えています。

※一部商品は、開幕以降に順次販売予定

村上隆の五百羅漢図展 オフィシャルカプセルフィギュア

「村上隆の五百羅漢図展」の開催を記念し、海洋堂による会場限定のオフィシャルフィギュアを発売します。フィギュアは全10種類。白虎、羅睺羅、樹木羅漢、赤鬼、青鬼、の5種を、それぞれ赤根付風と象牙風の2パターンをご用意。500人の個性的な羅漢と霊獣が繰り広げる圧倒的な《五百羅漢図》の世界を、フィギュアでもお楽しみください。こちらはストラップとしてもご使用いただけます。

価格：各500円(税込)

原型制作：羅睺羅、樹木羅漢、青鬼、赤鬼／村田明玄
白虎／山崎太久也(株式会社奇想天外)

製造元：株式会社海洋堂

造形企画制作：有限会社カイカイキキ／株式会社海洋堂



©Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

村上隆の五百羅漢図展 限定 豆本

村上隆の《五百羅漢図》が一冊になった会場限定商品の豆本。《五百羅漢図》の4つのパート(青竜、白虎、朱雀、玄武)全てが収められています。裏面には、登場する羅漢や霊獣の名称や説明が書かれており、小さくても読み応えのある一冊となっています。

価格：1,296円(税込) サイズ：9.06 x 9cm/全長約3.5m(表紙・裏表紙を除く)

ページ数：全36ページ(両面印刷)



©Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

村上隆の五百羅漢図展 トランプ

村上隆の《五百羅漢図》に登場する羅漢や霊獣がトランプになりました。裏面は十六羅漢の一人である半託迦(はんたか)、表面は52枚全てが異なるキャラクターがプリントされており、ジョーカーは赤鬼と青鬼になっています。思わずじっくり眺めてしまう贅沢なトランプです。

価格：1,490円(税込)



©Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

その他にも、《五百羅漢図》や新作をモチーフにした商品を多数ご用意しています。

- クリアファイル 価格：432円(税込)
- iPhone 6ケース 価格：2,592円(税込)
- マスキングテープ 価格：756円(税込)
- クッキー缶 価格未定
- ステッカーシート 価格：864円(税込)
- 一口羊羹(榮太樓總本舗) 価格：1,512円(税込)
- 風呂敷 価格未定
- 手ぬぐい 価格未定

※商品の価格は変更になる場合がございます。

関連商品に関するお問い合わせ：

森美術館 ミュージアムショップ

Tel: 03-6406-6118 営業時間：10:00-22:00(祝日を除く火曜日は17:00まで) ※森美術館の開館時間に準ずる

プレスリリース

お問い合わせ 「村上隆の五百羅漢図展」 広報事務局 担当：笠原、松浦、竹田

Tel: 03-5771-3835 Fax: 03-5771-5524 E-mail: murakamitakashiten@itgr.co.jp

■ 展覧会カタログ

[収録対談]

辻 惟雄(美術史家)×村上隆

トラン・アン・ユン(映画監督)×村上隆

[論考執筆者]

玄侑宗久(作家、福聚寺住職、花園大学客員教授)

中野京子(作家、ドイツ文学者)

デイヴィッド・ピリング(「フィナンシャル・タイムズ」アジア・エディター)

サラ・ソートン(作家、社会学者)

三木あき子(ゲスト・キュレーター)

サイズ: A4 変型(21 x 28.2 cm) **言語:** 日英バイリンガル **価格:** 未定 **制作・発行:** 森美術館/株式会社 平凡社

発売日: 2015年12月下旬(予定)

関連企画

■ 「村上隆のスーパーフラット・コレクション—蕭白、魯山人からキーファーまで—」

村上隆によって蒐集された、古美術・骨董から、陶芸、現代美術に至るまで、国内外の美術コレクションを初公開。作家の幼少期の原体験や若き日に受けた刺激・共感に注目、美意識の源泉や価値創造のメカニズムについて考えるとともに、既存の美術の文脈に問いを投げ掛けます。

会期: 2016年1月30日(土)–4月3日(日)

会場: 横浜美術館(神奈川県横浜市西区みなとみらい3-4-1)

詳細: <http://yokohama.art.museum>

広報問い合わせ: 横浜美術館 広報・渉外チーム 担当: 宮野、藤井、窪田

Tel: 045-221-0319 Fax: 045-221-0317

E-mail: pr-yma@yaf.or.jp



村上隆とスーパーフラット・コレクション
撮影: 平尾健太郎

■ 「生誕200年記念 狩野一信の五百羅漢図展」

森美術館「村上隆の五百羅漢図展」の開催に合わせ、増上寺宝物展示室にて「生誕200年記念 狩野一信の五百羅漢図展」が開催されています。村上隆が《五百羅漢図》制作の際に着想を得た、幕末の絵師・狩野一信の《五百羅漢図》を、展示替えをしながら順次公開します。

会期: (前期) 2015年10月7日(水)–12月27日(日)

(後期) 2016年1月1日(金・祝)–3月13日(日)

会場: 増上寺宝物展示室(東京都港区芝公園4-7-35 増上寺 本堂地下1階)

詳細: <http://www.zojoji.or.jp/treasure/500rakanz.html>

広報問い合わせ: 増上寺 広報担当: 吉田

Tel: 03-3432-1431 Fax: 03-3432-1437

E-mail: yoshida@zojoji.or.jp



増上寺宝物展示室 狩野一信《五百羅漢図》展示風景
撮影: 平 剛

プレス画像の申請については、下記へお問い合わせください。

「村上隆の五百羅漢図展」広報事務局 TEL: 03-5771-3835 E-mail: murakamitakashiten@itgr.co.jp

プレスリリース

お問い合わせ 「村上隆の五百羅漢図展」 広報事務局 担当: 笠原、松浦、竹田

Tel: 03-5771-3835 Fax: 03-5771-5524 E-mail: murakamitakashiten@itgr.co.jp